

## 「あゆみ」のみかたについて

### ○学習の様子

この欄は、学年の到達度を考え、教科ごとにいくつかの観点を設けています。自ら学ぶ意識や学習への関心態度等を重視し、個性や長所を伸ばしていくことを目指しています。

### ○行動の様子

この欄は、他の子どもとの比較であらわしているのではなく、これからのお子さんの望ましい成長への手がかりになるように考えています。

### ○所見・特別活動の記録

学習の態度や進歩の状況ならびに行動の様子で、とくに目立つことなどについて記述すると共に、学校生活全体の中から、特別な活動についてお知らせします。

### **特別の教科道徳**

「道徳」は、道徳的価値について、多面的・多角的に考えているか、道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているかということを観点としています。どう学び、どう成長したかを記述式でお知らせします。（学年によって評価の学期は異なります。）

### **総合的な学習の時間**

「総合的な学習の時間の様子」は、以下の3項目を評価の観点としています。この時間の様子については、各学年に合わせてお知らせします。（4年生以上対象）

- |                             |            |
|-----------------------------|------------|
| ①調べたいことを調べる力や知識を組み合わせる力     | (知識をつなげる力) |
| ②新しい価値を見出し、自分の考えをわかりやすく伝える力 | (考え抜く力)    |
| ③変化に前向きに対応し、共に課題解決に取り組む力    | (前に踏み出す力)  |

### **外国語活動の様子**

「外国語活動の様子」は、以下の3項目を評価の観点としています。

- ①言語や文化について体験的に理解を深め、外国語の音声や基本的な表現への慣れ親しみ
- ②外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちを伝え合う力
- ③主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする力

※ 本紙は今回のみの配付となります。ご家庭で保管の上ご参考ください。

なお、本校のホームページのトップページ最下段にも同じ書類が掲載されておりますので、そちらもご参考ください。 <http://www.ama-net.ed.jp/school/e07/2020/07/post-277.html>

評価の観点とその趣旨(6年)

教科	観点	6年
国語	知識・技能	日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。
	思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げている。
	主体的に取り組む態度	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを広げたりしながら、言葉がもつよさを認識しようとしているとともに、進んで読書をし、言葉をよりよく使おうとしている。
社会	知識・技能	我が国の政治の考え方や仕組みや働き、国家及び社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産、我が国と関係の深い国の生活やグローバル化する国際社会における我が国の役割について理解しているとともに、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめている。
	思考・判断・表現	我が国の政治と歴史及び国際理解に関する社会的現象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したり、考えたことや選択・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。
	主体的に取り組む態度	我が国の政治と歴史及び国際理解に関する社会的現象について、我が国の歴史や伝統を大切に国を愛する心情をもち平和を願い世界の国々の人々と共に生きることを大切に国家及び社会の将来の担い手として、主体的に問題解決しようとして、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしていたりしている。
算数	知識・技能	・分数の計算の意味、文字を用いた式、図形の意味、図形の体積、比例、度数分布を表す表などについて理解している。 ・分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形の面積や体積を求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	数とその表現や計算の意味に着目し、発展的に考察して問題を見いだすとともに、目的に応じて多様な表現方法を用いながら数の表し方や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力を身に付けている。
	主体的に取り組む態度	数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付く学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
理科	知識・技能	燃焼の仕組み、水溶液の性質、てこの規則性、電気の性質や働き、生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化及び月の形の見え方と太陽との位置関係について理解しているとともに、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。
	思考・判断・表現	燃焼の仕組み、水溶液の性質、てこの規則性、電気の性質や働き、生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化及び月の形の見え方と太陽との位置関係について、観察、実験などを行い、主にそれらの仕組みや性質、規則性、働き、関わり、変化及び関係について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。
	主体的に取り組む態度	燃焼の仕組み、水溶液の性質、てこの規則性、電気の性質や働き、生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化及び月の形の見え方と太陽との位置関係についての事象・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしているとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
音楽	知識・技能	・曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解している。 ・表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌ったり、演奏したり、音楽をつくったりしている。
	思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだし、音楽を味わって聴いたりしている。
	主体的に取り組む態度	音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
図画工作	知識・技能	・対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解している。 ・材料や用具を活用し、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりしている。
	思考・判断・表現	形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもちながら、造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考えるとともに、創造的に発想や構想をしたり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりしている。
	主体的に取り組む態度	つくりだす喜びを味わい主体的に表現したり鑑賞したりする学習活動に取り組もうとしている。
家庭	知識・技能	日常生活に必要な家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
	主体的に取り組む態度	家族の一員として、生活をよりよくしようと、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
体育	知識・技能	各種の運動の行い方について理解しているとともに、各種の運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。また、心の健康やけがの防止、病気の予防について理解しているとともに、健康で安全な生活を営むための技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	自己やグループの運動の課題を見付け、その解決のための活動を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。また、身近な健康に関する課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
	主体的に取り組む態度	各種の運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、各種の運動に積極的に取り組もうとしている。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進や回復についての学習に進んで取り組もうとしている。
外国語	知識・技能	・外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解している。 ・読むこと、書くことに慣れ親しんでいる。 ・外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合っている。 ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、音声で十分慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合っている。
	主体的に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。